



伝統医学ツアー in 天津・北京

2009年8月5日(水)～8月9日(日) 4泊5日

テーマ：「認知症の予防と治療」



この度、日中医学協会では、中医薬学教育の双璧である天津中医薬大学、北京中医薬大学の協力を得、両校の優秀な教授陣による短期講座と病院見学を含むツアーを企画いたしました。

本物の中医薬学に触れ、実際の医療現場を知ること、中医薬学への理解が得られると思います。

薬膳や名物料理などの楽しみも満載のツアーです。全行程、中国の医療事情に詳しい専門家が同行いたします。是非奮ってご参加ください。



北京中医薬大学東方医院



写真はイメージです。



天津中医薬大学第一附属医院



飯店外景
長富宮飯店

日 程		
8月5日(水)	10:35 成田発、空路北京へ。到着後、バスで天津へ	天津泊
8月6日(木)	天津中医薬大学第一附属医院で病院見学及び短期講座	天津泊
8月7日(金)	バスで天津から北京へ。北京市内観光	北京泊
8月8日(土)	北京中医薬大学東方医院で病院見学及び短期講座	
	講座修了後、自由行動	北京泊
8月9日(日)	自由行動 14:45 北京発、空路成田へ	



※同行専門家

酒谷 薫 (日本大学医学部脳神経外科学教授 (財)日中医学協会常任理事)

1995年～2001年 JICA 専門家として中日友好病院で指導し、中医学に造詣が深い。

著書：「なぜ中国医学は難病に効くのか？脳神経外科医が見た不思議な効果」(PHP 研究所、2002年)

旅行代金：185,000 円 (1人1室・受講料込み)

お申し込み：7月4日(土)までに参加申込書と旅券コピーを FAX にて日中医学協会にご送付ください。

財団法人 日中医学協会



TEL:03-5829-9123 FAX:03-3866-9080

ホームページ：http://www.jpcnma.or.jp

E-mail：henshu@jpcnma.or.jp

担当：岡田・太田

担当旅行社 近畿日本ツリストグループ

(株)ケイアイチャイ東日本営業部 直販課 担当・内藤

TEL:03-5638-7319 FAX:03-5638-7313 E-mail:naito913279@mb.knt.co.jp



財団法人 日中医学協会 「伝統医学ツアー in 天津・北京」

実施日 8月5日(水)～8月9日(日) 最少催行人員 10名

日次	月/日 (曜日)	発着地 滞在地	交通 機関	発着 時間	スケジュール	食事
1	2009年 8/5 (水)	成田発 北京着 天津着	NH905 専用車	10:35	成田-NH905便→北京着 13:25 北京-天津移動 (天津 天宇大酒店泊)	機内食 夕食○
2	8/6 (木)	天津	専用車		天津中医薬大学第一附属医院 午前：病院見学 (AM10:00～12:00 頃) 午後：短期講座 (PM13:30～15:30 頃) テーマ：「認知症の予防と治療」 講座修了後、天津市内見学 (天津 天宇大酒店泊)	朝食○ 昼食○ 夕食○
3	8/7 (金)	天津 北京	専用車	朝	天津-北京移動 北京同仁堂訪問。店内を見学(一般見学) 市内薬膳料理店にて薬膳料理の昼食。 北京市内視察(漢方薬局、ドラッグストアなど) (北京 長富宮飯店泊)	朝食○ 昼食○ 夕食○
4	8/8 (土)	北京	専用車	午前 午後	北京中医薬大学東方医院 午前：病院見学 (AM08:30～09:30 頃) 短期講座 (AM09:30～11:30 頃) テーマ：「認知症の予防と治療」 午後：自由行動もしくはオプションツアー (北京 長富宮飯店泊)	朝食○ 昼食○ 夕食○
5	8/9 (日)	北京 北京発 成田着	専用車 NH906	14:45 19:15	バス出発まで自由行動 北京-NH906便→成田着 19:15 到着後解散	朝食○ 昼食○ 機内食

上記旅行費用に含まれるものは以下の通りです。

- ①ホテル代 全員1名一室(シングル部屋)利用(朝食付) 天津：天宇大飯店 北京：長富宮飯店
- ②バス・ガイド代 北京-天津間移動を含め、全行程専用車利用。全行程日本語ガイド同行。
- ③食事代 朝4回・昼4回・夕4回(夕はデラックスメニュー、昼はスタンダードメニュー基準)
- ④拝観入場料 日程表記載分観光地(天津)※オプションツアーは別料金
- ⑤日本発着航空運賃 NH905便・NH906便利用 成田/北京、北京/成田 往復エコノミークラス航空運賃

日中医発第44号
2009年 6月16日

財団法人 日中医学協会
維持会員各位

財団法人 日中医学協会
理事長 安達 勇
(公印省略)

「伝統医学ツアー in 天津・北京」のご案内

拝啓 初夏の候、皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対し、一方ならぬご協力を賜り、ありがとうございます。

この度、当協会では、これまでの交流事業で培った中国医療関係者との緊密な協力関係をもとに、中国の伝統医学を学ぶ「伝統医学ツアー in 天津 北京」を企画いたしました。

中国の中医薬教育の双璧である、天津中医薬大学と北京中医薬大学両校を訪れ、附属病院の見学で実際の中医学の医療現場に触れ、又、両校の優秀な講師陣から、「認知症の予防と治療」に関する講座を受ける充実した内容のツアーです。尚、全行程中国医療事情に詳しい当協会の酒谷 薫常任理事が同行いたします。

実施期間・詳細について、別紙の通りご案内申し上げますので、是非奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

尚、お申し込みは定員に達した時点で終了させていただきますので、お早めにお申し込みください。ご不明な点がございましたら、事務局担当者にご連絡下さい。

敬具

記

1. 日程

2009年8月5日(水)～8月9日(日) 4泊5日

詳細は日程表の通りです。

2. ツアー内容

◆天津：

- ・天津中医薬大学第一付属医院にて病院見学
- ・同校にて「認知症の予防と治療－鍼灸を中心に－」に関する講座受講(日本語対応)
- ・天津市内観光

◆北京：

- ・北京中医薬大学東方医院にて病院見学
- ・同校にて「認知症の予防と治療－中医薬学を中心に－」に関する講座受講(日本語対応)
- ・その他
- ・薬膳料理
- ・中薬の老舗である北京同仁堂見学
- ・北京観光(オプションツアー)

3. 宿泊ホテル

- ・天津：天宇大酒店(★★★★)・・・天津中医薬大学近くのホテルです
- ・北京：長富宮飯店(★★★★)・・・北京の中心に位置する日系ホテルです

4. 費用

旅行費用 185,000円(受講料含む) 最少催行人員 10名

詳細は別紙の通りです。

5. 担当旅行社

(株)ケイアイイーチャイナ(近畿日本ツーリストグループ)東日本営業部
〒130-0022 東京都墨田区江東橋 3-4-2 錦糸町マークビル 8階 担当：内藤
電話：03-5638-7319/FAX：03-5638-7313/E-mail:naito913279@mb.knt.co.jp

6. 連絡先

(財)日中医学協会 担当：岡田、太田

電話：03-5829-9123/FAX：03-3866-9080/E-mail:henshu@jpcnma.or.jp

※旅行内容に関するお問い合わせは上記旅行社にお問い合わせください。

天津中医薬大学

1958年創建。1992年には国家教育委員会より「中国伝統医薬国際学院」と認定された中国を代表する国際的な高等教育の拠点であり、世界中医薬学会連合会教育指導委員会の所在地でもある。

中でも、鍼灸推拿学と中医内科学は国家重点学科（重点的に発展させるため予算の優遇が認められている優良学科）に認定されており、中国国内のみならず国際的にも中医薬学を牽引する立場にある。

天津中医薬大学第一附属病院は特に鍼灸治療において国内外に著名であり、韓景献院長は認知症研究の第一人者である。

北京中医薬大学

1956年創建。中国内に20余ある公立の中医薬大学・学院の最高峰に位置する唯一の国立中医薬総合大学であり、中国政府教育部（文部省）が直轄する大学である。中医学・中薬学・中西医結合学の博士課程をもっており、中でも中医学、中薬学は国家重点学科に認定されている。

北京中医薬大学東方病院は1999年12月開業し、優れた設備を有した全国トップレベル（三級甲）の中西医結合中医病院である。

財団法人日中医学協会 行き

FAX: 03-3866-9080

「伝統医学ツアー in 天津・北京」参加申込書

フリガナ			ご記入日		年	月	日	
お名前	(旧姓:)		男 女	生 年 月 日	大 昭 平	年 月 日	年 齢 歳	
ローマ字			出 生 地	都道 府県		た ば こ	吸う 吸わない	
フリガナ			電		ご自宅			
現住所	〒		話		() - 携帯			
フリガナ			国					
本籍地	〒		籍					
所 属 機 関	フリガナ						部 門	
	名 称						役 職	
所 在 地	フリガナ						電 話	勤務先
	所在地	〒						() -
ご旅行中の 国内連絡先 (留守宅ご家 族)	お名前 ご住所	続柄()					電 話	() -
旅 券 パ ス ポ ー ト	現在有効な旅券をお持ちの方は旅券番号をご記入ください						発行年月日	年 月 日
							有効期限	年 月 日
	現在旅券申請中の方 (取得後、旅券のコピーをご提出ください)		月 日 受領予定					
旅券の種類		<input type="checkbox"/> 10年用旅券 <input type="checkbox"/> 5年用旅券						

※この申込書とパスポートコピー(写真貼り付け頁)を一緒にご送付ください。